

「京都府自転車活用推進計画（中間案）」に対する意見募集の結果

1 募集期間 令和元年10月1日から令和元年10月31日まで

2 寄せられた意見 7名・9件

3 意見の要旨及びこれに対する府の考え方

	意見の要旨	府の考え方
1	<p>これからのまちづくりのツールとして自転車の活用は多方面において可能性を感じる。</p> <p>モデルルート「(仮称)海の京都丹後半島自転車道」のうち、<u>府道田井大垣自転車道を栗田半島に延伸することを要望する</u>。美しい海岸線で適度な起伏があることからサイクリストのニーズを満たす。</p>	<p>提案のあったコースは、サイクリングコースはもちろんeバイクでのツアーの可能性もあることから、「資料編」にルートを追加します。</p> <p>ただ、新たな拡幅が必要な自転車道整備となると、急峻な地形から技術的財政的に課題が多いことから、安全性を考慮したコース設定やその整備方法等について地域での協議会等で検討していきます。</p>
2	<p><u>中学校や高校での自転車安全教育の徹底</u></p>	<p>京都府自転車活用推進計画（以下「本計画」という。）「施策13②」とおり、中高生に対する安全教育も実施、推進していきます。</p> <p>また、本計画「施策12①」とおり、交通安全の意識向上に資する広報啓発活動を推進します。</p>
3	<p><u>安心して通行できる自転車通行空間の整備</u></p>	<p>本計画「施策6③」において、引き続き安全な自転車通行空間整備を推進します。</p>
4	<p><u>川べりに自転車道等を整備することで幹線道路から自転車交通を分離し安全を図るだけでなく、健康づくりをサポートできる。</u></p> <p>山科川（六地藏～山科中央公園）や宇治川（宇治橋～御幸橋）は両側に自転車道を作り直すことが必要。</p>	<p>京都府ではこれまでから木津川等の堤防を活用した歩行者自転車専用道路を整備してきました。</p> <p>提案区間での整備は、道路管理者、河川管理者、地元市町、地域などの連携、協力が必要であり、サイクルツーリズムの取組に沿って今後研究していきたいと考えております。</p>

	意見の要旨	府の考え方
5	<p>計画では、移動距離 5km 以内の移動手段として自転車利用を推奨しているように見えるが、公共バスの維持や駅周辺の駐輪対策などの課題もあることから、<u>通勤通学時の鉄道駅への移動手段として地域公共交通（特にバス）と徒歩、自転車などとの役割分担</u>を記載してほしい。</p>	<p>本計画「施策 4①」のとおり、自動車交通に依存した社会からの転換を図ります。また、本計画「施策 9」のとおり、市街地における「コンパクト+ネットワーク」を実現するため、公共交通と端末交通である自転車とのアクセス強化を図ります。</p> <p>なお、本計画の「自転車の利用実態に関する課題」として、自転車利用への転換を図るために、「公共交通との連携強化」も必要であることを追記します。</p>
6	<p>自転車通行空間の整備にあたっては、<u>市町村の「自転車ネットワーク計画」とも整合すべき。</u></p>	<p>市町村計画（自転車活用推進計画やネットワーク計画）との整合・連携を図る必要があることから、本計画でも関係性を位置づけます。</p>
7	<p><u>喫煙をしながらの運転も大変危険。指導取締</u>を願います。</p>	<p>片手運転によるふらつきや制御が疎かになるような危険な運転については、本計画「施策 1 2②」のとおり広報啓発を展開し、本計画「施策 1 2⑦」のとおり指導取締りを徹底します。</p>
8	<p>観光施設における<u>自転車駐輪場の整備</u>（特に京都市内）</p>	<p>本計画「施策 9②」のとおり、地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場整備を促進します。</p>
9	<p>訪日外国人へ<u>交通ルール等を案内するアプリ</u>の開発</p>	<p>「京都府観光総合戦略」においても多言語対応環境の整備を推進することとし、本計画にも多言語対応アプリ等の導入検討を位置づけます。</p>

京都府自転車活用推進計画（中間案）の府議会報告について

1 日 時 令和元年9月26日（木）

府議会9月定例会 危機管理・建設交通常任委員会

No	質問・意見	答弁
1	<ul style="list-style-type: none">・訪日外国人が自転車を利用される際、法令を理解されているか不安がある。ルール of 徹底などはどう考えているのか。・外国人に対し、マップだけでなく、レンタサイクルの場などを活用して交通ルールを徹底してほしい。	<ul style="list-style-type: none">・案内マップにマナーや規則等を刷り込んで、訪日外国人にも注目してもらう案内方法で、マナーの徹底を図る。・（中間案）施策13⑤において、外国人に対してレンタサイクル店等における自転車貸出時における安全指導の実施に取り組むこととしている。